



高速しが

平成31年
(2019)
3月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

逆走 危険

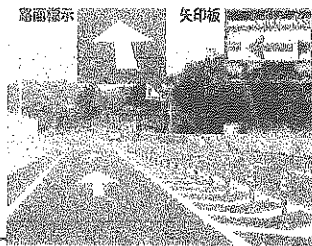
高速道路は一方通行!!

最近、高速道路での逆走車両による交通事故の増加が社会問題となっています。逆走車両による事故の傾向として、高齢ドライバーが関係する逆走事故の割合が高く、増加傾向であることがわかっています。逆走事故は、死亡事故等の重大事故に直結する非常に危険な行為です。逆走事故を防ぐため下記ポイントに注意してください。

逆走事故防止のポイント

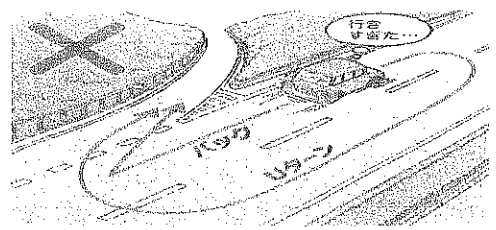
◆ 進行方向をしっかりと確認！

特にインターチェンジやサービスエリア、パーキングエリアから本線に戻るとき、流入してきた道路から本線に入り逆走するケースが増えてい
路面標示や矢印板で進行方向を明示
ます。標識や標示で進行方向をしっかりと確認して本線に戻りましょう。



◆ 本線でのUターンは禁止！

行き先を間違えたり、SA・P A・IC等を行き過ぎたとき、慌ててUターンせず、次のインターチェンジで降りてから戻りましょう。



◆ 追い越しするとき以外は、左側走行車線を走行する

逆走事故の約6割は追い越し車線を走行しています。

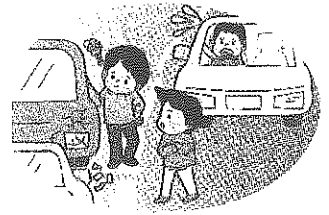
逆走車両を発見したときは・・・

- ① あわてずハザードランプを点灯し、減速徐行する。
- ② 逆走車の走行車線を避け路肩などの安全な場所に停止する。
- ③ 110番または道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報する。

高速道路における緊急時の対処法！

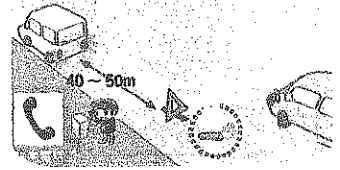
① 絶対に歩き回らない！

※車外へ避難して待機中や事故当事者同士の話し合い中、路肩で修理中などに撥ねられる事故が多発しています。



② 後続車に合図する！

※後続車の運転手が気づいているとは限りません。
速やかに、ハザードランプ、発炎筒、停止表示器材等により後続車に知らせましょう。



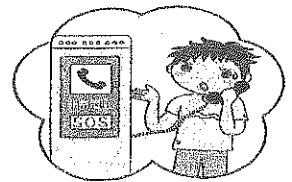
③ 安全な場所に避難する！

※車内は安全地帯ではありません。運転者も同乗者も全員が通行車両に十分注意し、すみやかにガードレールの外側の安全な場所に避難してください。



④ 避難してから通報する！

※110番・非常電話（本線上は1km、トンネル内は200mおきに設置）又は、道路緊急ダイヤル（#9910）に通報してください。



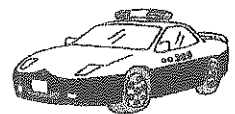
《事故レドゾーン半減対策実施中》



高速道路交通警察隊、県内12警察署が事故の多い地点や路線をレッドゾーンに指定し、取締り強化や啓発活動を徹底することで、

レッドゾーンの事故半減

を目指します！



一人一人が交通マナーを守りましょう!!!